

★未記入箇所があった場合、正確な判断ができないため問い合わせる場合がありますのでご注意ください。

扶 養 状 況 調 書

この調書は健康保険法第3条7項に「主として被保険者により生計を維持するもの」と定められることに基づき、健康保険被扶養者届の確認資料として提出するもので、ご記入いただいた個人情報、扶養の手続きにのみ利用されます。

記入は、被保険者が行ってください。

被保険者証		被保険者氏名(あなた)	認定対象者(被扶養者)氏名	続柄
記号	番号			
1234	567890	健保 太郎	健保 良子	母

(A) 被保険者(あなた)の年間収入額(税金控除前の総収入額)について、該当する番号に○をつけてください

- 260万円未満
- 260万円以上360万円未満
- 360万円以上

(B) 認定対象者(被扶養者)について記入してください

ア) 扶養するに至った理由を該当する番号に○をつけて、()内を記入してください

- 退職による (退職日: 20×× 年 5 月 10 日)
- 婚姻による (婚姻日: 年 月 日)
- 雇用保険(失業給付)受給終了による (受給終了日: 年 月 日)
- その他 (具体的な理由を記入:)

イ) 今まで加入していた健康保険について該当する番号に○をつけてください

- 国民健康保険
- 健康保険 (勤務していた会社の健康保険)の被保険者
- 任意継続被保険者 (勤務していた会社を退職した後の継続健康保険)
- 家族の健康保険の被扶養者
- 未加入 (いつから未加入ですか: 年 月 日から)

ウ) イ)で加入していた健康保険の資格喪失日(原則、退職日の翌日となる)を記入してください

20×× 年 5 月 11 日 喪失 ※国民健康保険加入中の場合は記入不要

エ) 雇用保険(失業給付)の受給について、該当する番号に○をつけてください

- 受給しない [I.就業予定なし II.受給を待たず就業希望 III.その他→理由を記入()]
- 申請予定
- 申請中
- 受給中
- 受給延長 (理由を記入:)
- 受給終了 (受給終了日: 年 月 日)
- 受給資格なし (加入なし、または、加入期間の不足)

オ) 配偶者の有無について該当するものに○をつけてください

- 有
- 無 (I.未婚 II.死別 III.離婚)
↓
II.死別の場合、遺族年金について [A:申請予定 B:申請中 C:受給中 D:なし E:受給終了 F:その他()]

カ) 出産予定の有無について、該当する番号に○をつけてください

- 有 (出産予定日: 年 月 日)
- 無

キ) 傷病手当金の受給について、該当する番号に○をつけてください

- 受給していない
- 受給中もしくは受給予定 (申請予定)
- 受給終了 (受給終了日: 年 月 日)

① 受給している

② 受給年齢に達していないため、受給していない

③ 受給していない（具体的な理由を記入：_____）

※今後:これから(申請されるに至った事由発生から)先のこと

※今後:これから(申請されるに至った事由発生から)先のこと

- ① 被保険者(あなた)が、認定対象者(被扶養者)の生計費の半分～全額を負担する
2. 被保険者(あなた)が、認定対象者(被扶養者)の生計費の半分未満を負担する
3. 被保険者(あなた)以外の家族が、認定対象者(被扶養者)の生計費の半分～全額を負担する
4. 認定対象者(被扶養者)が、認定対象者(被扶養者)自身の収入だけで生計を立てていく
5. その他 (具体的な状況を記入: _____)

※今後:これから(申請されるに至った事由発生から)先のこと

同居家族申請の場合:被保険者(あなた)と生計を共にしている同居家族の生計費の内訳を記入
別居家族申請の場合:別居家族世帯の生計費の内訳を記入

生計費とは…食料費、住居関係費、被服費・履物費、雑費、などの生活を維持するために必要な生活費用をいいます。(学費も含む)

なお、事実と相違していた場合は被扶養者の認定取り消しおよび医療費等の保険給付について返納することに異議はありません。

(押印省略可)